



新北小

学校
だより

トベラの本

葛城市立新庄北小学校
NO. 5
10月
令和5年10月30日
発行者 校長 杉村茂美

秋晴れに恵まれ、運動会が開催されました



10月7日（土）、爽やかな秋晴れのもと、大勢のご来賓や保護者、地域の皆様にご来校いただき、小学校全学年と幼稚園合同による運動会を実施することができました。

開会式の子どもたちは、いよいよ始まる運動会本番に少し緊張しながらも「よし！やるぞ！！」とエネルギー溢れる表情をしていました。そして、閉会式の子どもたちは、晴れやかな表情をしていました。きっと、各学年の競技・演技に、自分の持てる力を精一杯出し切った証だったと思います。

個人や団体競技には、勝敗や順位があります。しかし、その勝ち負け以上に見る者の心を揺さぶるのは、やはり、競技に臨む児童の姿に他ありません。一人一人の頑張りはもちろんのこと、学級や学年を超えて互いに励まし合い、粘り強く最後までやり抜く姿や、お互いをたたえ合う姿は感動的です。

その点では、低・中・高の演技も同じです。頭に触覚の飾りを付けて元気いっぱい楽しく踊った「北小昆虫太極拳」、風を切るフラッグの音やオリジナルダンスが光った「スマイル〜怪獣の花唄〜」、躍動感あふれる動きとかけ声でなかまとともに創り上げたエイサー「ともにつなぐ」。どの学年も、子どもたちの気持ちが伝わり、感動を与えてくれました。



今年は、幼稚園の園児と一緒に活動することで、子どもたちも教職員も新たな気付きやつながりが生まれました。附属幼稚園ならではの連携だと感じています。



小学校の児童222人、幼稚園の園児18人、合計240人で創る運動会。演技や競技をする人、見ている人、応援する人、係の仕事をする人、みんなの心が一つになって「力を合わせて・心をつなぐ 240人の熱い思い」が達成できました。

朝早くからご来場いただきました保護者の皆様には、子どもたちの演技や競技に大きな拍手と温かいご声援をいただきましたことに感謝申し上げます。おかげさまで、素晴らしい運動会になりました。学校では、今後も児童を中心に据えた教育活動を進めていきますので、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

避難訓練(10月17日)実施



10月17日（火）に今年度2回目の避難訓練を実施しました。1回目（1学期）は地震発生を想定した訓練でしたが、今回は火災発生を想定した訓練を行いました。

万が一の時には、自分がいる所から安全な経路で、安全な場所に速やかに避難しなければなりません。そのために、学校では「おさない」「かけない」「しゃべらない」「もどらない」「ちかよらない」の「おか・し・も・ち」を、子どもたちと確認しています。



また、「火災の際に特に注意しなければいけないことは、煙やガスを吸わないことです。火よりも煙が広がる速さは断然速く、上昇速度（縦方向に広がる速さ）は、人が歩く速さよりも速い（水平方向に広がる方が遅い）です。そして、発生した煙は室内の上の方に溜まりますので、姿勢を低くし、ハンカチやタオルなどで口を覆って、煙を吸わないようにしながら避難することが大事です。」と、訓練の時に伝えました。

災害は、いつ・どこで起きるか分かりません。まさに想定外の事が起きます。そんな時でも、慌てず、騒がず、できる限り冷静に判断し行動できるようにしていきたいと思います。

これから寒くなってくると暖房機器を使うことも多くなります。空気も乾燥してきます。ご家庭でも「もし、家でご飯を食べている時やお風呂に入っている時に災害が発生した場合には・・・」と、大切な命を守る行動について話題にしていただけましたら幸いです。